

生徒心得（令和8年度「入学のしおり」から抜粋）

生活支援部では、能勢分校での生活全般について指導を行っています。すべての生徒が、将来の夢や希望に向かって充実した高校生活を送れるように、環境を整えることを重視しています。また、「時間を守る」・「挨拶をする」・「服装を正す」・「丁寧な言葉遣いをする」など、社会に出てからも対応できるような指導を心がけ、「基本的な生活習慣の確立」・「規範意識の醸成」ができるよう、学校と家庭が協力して生徒をサポートしていきたいと考えています。

高等学校と中学校との生活指導の大きな違いは、「懲戒処分」があることです。能勢分校でも、校長訓告・停学（無期、有期）などの懲戒処分がありますが、懲戒処分の申し渡しを行う際には、必ず保護者同伴で来校していただかなくてはなりません。

すべての生徒が安心・安全で充実した学校生活を送るために、指導にご理解をいただき、保護者の皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 服装、頭髪について

(1) 制服（原則以下のとおりとする。）

冬服 学校指定のブレザー、カッターシャツ、スラックスまたはスカート、ネクタイまたはリボン
＜ベスト・セーター・カーディガン＞

夏服 学校指定のカッターシャツ、スラックスまたはスカート

※注意

- ・10月1日から5月末日までは冬服、6月1日から9月末日までは夏服着用を原則とする。但し、寒暑の状況に応じて調節期間をおく。
- ・ベスト・セーター・カーディガンの着用は任意。着用する場合は学校指定のものを購入すること。
- ・冬服は必ずブレザーを着用すること。
- ・制服の改造は行わないこと。

(2) 防寒着

ブレザーの上に着用する防寒着は、華美でないものとする。

また、暖房を使用時は教室内・授業時には防寒着を脱いでおくこと。

(3) 頭髪は清潔・清楚に保ち・染色・脱色等は禁止する。

(4) 化粧・ネイル・マニキュアをしたり、ピアス・指輪・ネックレスなどの装飾具を身につけたりしない。

(5) 学校指定のスリッパを履くこと。

2 遅刻指導について

(1) 学校遅刻：8時35分以降の登校は遅刻。職員室にて「遅刻カード」を発行してもらい、教室へ入室する。

(2) 授業遅刻：授業に遅れた場合や途中入退室については、職員室にて「入室許可証」を発行してもらい、教室へ入室する。

※1年間を分割し、各期一定の回数遅刻した場合は、指導対象となります。

※上記遅刻指導に関して、指導に従わない場合や改善が見られない場合、保護者同伴での指導（懲戒も含む）を行うこともあります。

3 交通規定について

- (1) 通学には、「生徒連絡票」にある決まった通学経路をとり、交通規則を守り、交通安全やマナーの遵守を心掛けること。
- (2) 自転車通学を希望する者は「自転車通学届」を提出し、許可を得なければならない。自転車は自転車置き場に整頓して置き、日頃から点検・整備に心掛けること。また、自転車を使用する際は、安全のためヘルメットを着用することが望ましい。
- (3) 特別な事情があり運転免許を取得しなければならない場合には、保護者・学級担任と相談の上、免許取得後は直ちに免許取得届を提出すること。なお、学校へ登校すべき日の取得は認めない。
- (4) 単車・車・電動キックボード（特定小型原動機付自転車）・「ペダル付き原動機付自転車」による登下校（同乗を含む）は登校すべき日はもとより、放課後、休日といえども禁止する。

※大阪府条例により「自転車損害賠償保険等の義務化」が平成28年7月に施行されたことに伴い、本校では「全国高P連」の賠償責任保証制度に学校単位で加入しております。

4 携帯電話、スマートフォンやゲーム機・ウェアラブル端末等の情報端末機器について

- (1) 携帯電話、スマートフォン、ゲーム機、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等は持ってきた場合は、個人ロッカーへ入れ、施錠をすること。
- (2) 始業（8時35分）から6限終了（7限目選択科目のある場合は7限終了）までの間、使用禁止。

※長時間使用の弊害が指摘されている昨今の状況を踏まえ、このような指導を行っております。使用方法やルールについて、ご家庭でも随時確認をお願いします。

5 校外生活

- (1) 本校生徒としての自覚のもとに責任をもって行動すること。
- (2) 高校生の立ち入りが禁止されている場所には出入りしないこと。
- (3) アルバイトは原則として認めない。なお、やむを得ずアルバイトする時は、保護者と相談の上「アルバイト届」を提出すること。
- (4) 無断外泊や夜遅くの外出はしないこと。
- (5) 自転車等の利用に際し、ヘルメットや反射材を活用したうえで交通安全を心掛け、事故防止に努めること。